

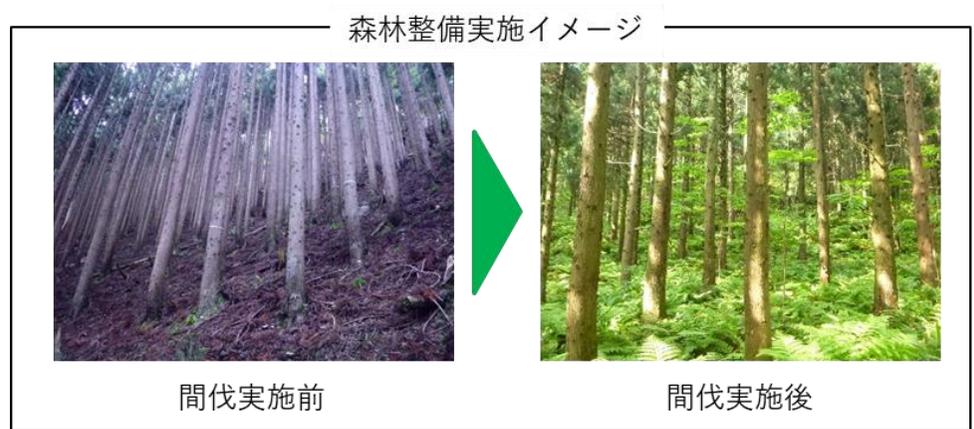
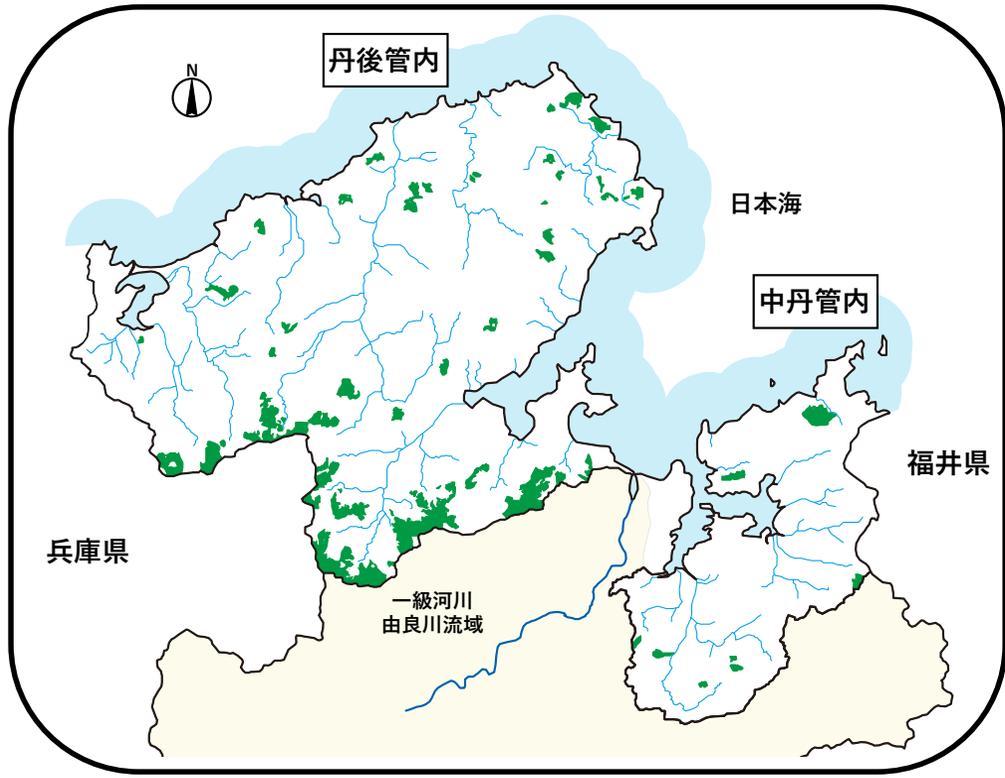
栃谷川・久美谷川水系流域治水プロジェクト  
【参考資料】

# 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策事例

## <水源林造成事業による森林の整備・保全>

### 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林整備センター 近畿北陸整備局

- 水源林造成事業は、奥地水源地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の有する公益的機能の高度発揮を図る事業です。
- 水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進します。
- 丹後管内流域における水源林造成事業地は、約109箇所（森林面積約4,505ha）であり、流域治水に資する除間伐等の森林整備を計画的に実施していきます。



〈河道掘削〉

- 河積阻害を軽減し、流下能力を向上させるために河道の維持管理掘削を進めている。

○位置図、写真

位置図



〈維持掘削〉



# 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策事例

## <ため池ハザードマップの作成・周知>

京都府 丹後広域振興局 農林商工部

- 丹後管内には、決壊時に住宅や公共施設等に被害を及ぼすおそれのある防災重点農業用ため池が、令和3年度末時点で72箇所存在します。
- それぞれの防災重点農業用ため池について、万が一決壊した際の浸水想定区域図や避難経路及び避難所を記載した「ため池ハザードマップ」の作成を順次実施しています。

### ○ため池ハザードマップ例



### ○ため池ハザードマップの作成手順

対象ため池の諸元調査及び現地踏査

浸水想定区域の解析

ワークショップにより避難所・避難経路及びハザードマップに記載すべき情報の確認

ハザードマップ完成

### ○ため池ハザードマップ作成状況

- ・令和2年度までに作成 43箇所
- ・令和3年度作成 19箇所

# 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策事例

京丹後市

## <ハザードマップの作成・普及>

- 災害時における避難の促進、避難行動等を市民に周知するため、土砂災害・洪水・地震等に対応した各種マップ作成し、市内全世帯への配布を行った。また、転入者等に対して適宜配布を行っている。

### 京丹後市 洪水・土砂災害ハザードマップ

この洪水・土砂災害ハザードマップでは、下にある避難行動判定フローの流れに沿って、自宅周辺の危険性を把握し、避難が必要が判断してください。次に、右のページにあるマイ・タイムラインを確立して、警戒レベルに応じてどのような行動が必要が判別し、記入してください。

なお、下のページにあるような持ち出し袋や備蓄品、情報の収集方法などを確認し、いざというときにきちんとして行動できるように備えてください。

### マイ・タイムライン

自宅の災害リスクは？

洪水により浸水するリスク

浸水深 1.5m～2.0m未満の浸水及の被害、1層は浸水しません

土砂災害（噴出）警戒区域

区域内・区域外

どこに避難する？

市の避難施設

市の避難施設以外の場合

誰に声をかける？誰と避げる？

<声をかける人>→家族・近所の人

<支援者連絡先>→市役所・消防署・警察署・消防団

避難のポイント

- ◆避難は明るいうちに
- 後期の避難は危険です！
- ◆雨が強くなる前に避難
- テレビや気象庁IPで雨や風が強くなる時情報を確認
- ◆自宅が安全な場合は自宅に留まる
- ハザードマップで危険な場所（災害リスク）を確認

### 避難行動判定フロー

あなたができるべき避難行動は？

ハザードマップで自宅がどのレベルに分類し、確認しておきましょう。

家がある階層の色が知られていますか？

災害の危険があるため、原則として、自宅の外に避難が最善です。

ご自身、または、一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

安全な場所に居ながら身を寄せられる避難や知人はいませんか？

警戒レベル3が出たら、安全な避難や知人等に避難しましょう。（日頃から確認しておきましょう）

警戒レベル4が出たら、安全な避難や知人等に避難しましょう。（日頃から確認しておきましょう）

警戒レベル5が出たら、緊急安全確保を！

大規模特別警報（洪水害）大規模特別警報（土砂災害）

命の危険 直ちに安全確保！

### 家屋倒壊等氾濫想定区域

洪水時に、家屋の倒壊・流失をきたすような激しい流れが発生するおそれがある、堤防などの地味を「家屋倒壊等氾濫想定区域」として指定しています。この区域では、自宅等が倒壊するおそれがあることから、浸水区域外への早期の立退き避難が必要です。

河岸浸食

氾濫浸食

### 警戒レベルと状況

警戒レベル	警戒レベル1	警戒レベル2	警戒レベル3	警戒レベル4	警戒レベル5
警戒レベルと状況	今後気象状況変化のおそれ	気象状況悪化	災害のおそれあり	災害のおそれ高い	災害発生又は切迫
避難情報（市発令）			高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保 <sup>※3</sup>
防災気象情報	早期注意情報 <sup>※1</sup>	大雨・洪水・高潮注意情報	洪水警報・大雨警報（土砂災害）	土砂災害警戒情報 など	大規模特別警報（洪水害）大規模特別警報（土砂災害）
みなさんが取るべき行動	災害への心構えを高める	自らの避難行動を確認する	危険な場所から高齢者等は避難 <sup>※2</sup>	危険な場所から全員避難	命の危険 直ちに安全確保！

### あなたの行動を記入してください

避難する行動

避難する

災害への心構えを高める

テレビ、ラジオの災害予報に注意する

マイ・タイムラインを確認

家屋の半壊や内倒

備蓄品のチェック

家屋倒壊の発生時の準備

マップの他、マイタイムライン、気象情報の見方、避難行動の方法、避難情報の種類、水位の程度、非常用持ち出し袋の防災備蓄品等の紹介を行っています。

- 地域または家庭におけるタイムラインを作成し、危険区域からの早期避難やいざという時の避難所や避難経路を再確認する。

### 水害対策

- SUIGAI TAISAKU -

「避難行動タイムライン」とは



いつどこへどのように避難するかを定めておく計画です。



- 「いつ」を決めることで、迷う時間を減らし、見通しを持って速やかな行動を行うことができます。
- 「どこへ」を決めることで、指定緊急避難場所への移動が難しい場合でも、近隣の比較的 안전한場所に避難することができます。
- 「どのように」避難するかを決めることで、避難時の協力関係を確認することができます。

--- 作成例 ---

災害・避難カード		
	水 害	土砂災害
避難の場合 (スイッチ)	〇〇川の洪水警報の危険度分布がうすむらさき色	自分の住んでいる地域で土砂災害警報が発令
避難先	指定緊急避難場所	●●小学校
	次善の避難場所	◆◆さんのお家
メモ欄	・避難の際は、防災グッズを持ち出すこと ・〇〇さんに避難の声をけを行うこと ・災害伝言ダイヤル(171)	

○避難情報が出された場合は、避難行動をとってください  
 高齢者等避難⇒避難に時間を要する人(高齢者/障害者/乳幼児など)とその支援者は避難しましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。  
 避難指示⇒速やかに危険な場所から避難しましょう。



### 防災

水害時の「避難行動タイムライン」のすすめ

災害はいつ来てもおかしくない！備えあれば憂いなし

- 市広報誌掲載
- 区長会等での呼びかけ
- ワークショップの開催

地域の自主防災組織などもタイムラインの作成に取り組んでいます。  
あなたの地域でも作成を!



タイムライン作成に向けたワークショップの様子 (久美浜一区)

# 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策事例

## <地域と連携した訓練・研修>

● 年1回地域や自主防災組織、防災関係機関等と連携を行い、自然災害を想定した各種訓練を実施、また災害時の理念「自助」「共助」を推進する取組として地域防災リーダー研修で防災・減災につなげる。

### 令和3年度 京丹後市防災訓練

実施日：令和3年8月29日(日)

自宅での防災訓練として、防災行政無線を使用して下記のとおり訓練を実施します。市民のみならず是非、訓練に取り組ましよう。

#### ① 防災行政無線でお知らせ「避難情報伝達訓練」

- 1回目 午前8時00分～警戒レベル3 高齢者等避難
- 2回目 午前8時30分～警戒レベル4 避難指示

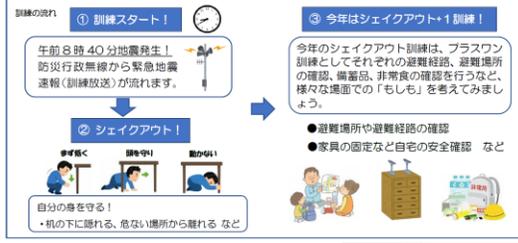
警戒レベル	避難情報	要する避難者の行動
5	緊急安全確保	命を守る最速の行動
4	避難指示	危険な場所から全員避難
3	高齢者等避難	高齢者等とその支援者は避難

暴雨を想定して避難情報の伝達訓練を実施します。訓練当日は、防災行政無線で避難情報（訓練）を発信しますので、この機会に、避難情報の現状を改めて確認したり、情報を受け取ったあとにどう行動するか確認しましょう。（広報京丹後7月号、市ホームページ参照）

防災行政無線の戸別受信機について  
市では1世帯に1台を無償貸与していますので、まだ設置をされていない方や、正常に作動していない方は、お近くの市民局までご連絡ください。

#### ② 地震の揺れから身を守る「シェイクアウト訓練」

- 実施時間 午前8時40分から（1分間程度）
- 訓練場所 それぞれの自宅・職場など



- 避難情報、行動、避難所運営訓練
- 消防資機材の点検、使用訓練
- 危険箇所パトロール
- 地域防災力の向上のための講演、研修など



# 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策事例

## <避難体制等の強化>

京丹後市

● 風水害における土砂災害や洪水での避難を呼びかける避難情報の理解と積極的な活用をすすめるための周知・広報を行っている。

### 災害そなえるポイント

災害(台風・大雨など)に備えた避難行動を。point

近年、これまでにない規模の豪雨などが各地に甚大な被害を被害をもたらしています。「自分の命は自分で守る」、「自分たちの地域は自分で守る」という自動・共助の防災意識を持ち、災害から身を守るためのポイントを押さえて、日ごろから災害に備えましょう。

### 【主な広報媒体】

- 市広報誌
- 市ホームページ
- 市ケーブルTV

### Point 1. 逃げ遅れゼロへ 早めの避難 を考えておく。

いつでも出られる準備を！

警戒レベル3や警戒レベル4が出たら、危険な場所から避難。

台風の接近などで災害発生の可能性が高いと思われる地域では、発令される前でも早めに避難を考えておく必要があります。

地域で声を掛け合って、早めに近くの避難所など安全な場所に避難。

災害時には、刻一刻と状況が変化します。地域ごとに被害状況が異なるため、ご近所同士の情報共有がとても頼りになります。

### Point 2. 逃げ遅れゼロへ 警戒レベルを確認する。

警戒レベル1から5までの避難指示

警戒レベル1	警戒レベル2	警戒レベル3	警戒レベル4	警戒レベル5
<p>早期注意警報</p> <p>備蓄・避難グッズの準備</p>	<p>注意警報</p> <p>避難行動・避難経路の確認</p>	<p>高齢者避難</p> <p>高齢者・障害者・乳幼児とその支援者の方は避難 ※時間を要する</p>	<p>避難指示</p> <p>速やかに避難！</p>	<p>緊急安全確保</p> <p>速やかに避難！</p>

警戒レベルとは、自分の判断で避難行動できるよう気象庁が出す防災気象情報(警戒レベル1~2)と市が出す避難情報(警戒レベル3~5)のことです。警戒レベル3または4が発令された地域の方は、速やかに避難してください。

### Point 4. 備えあれば憂いなし 防災マップ 確認のポイント。

1. 自宅や勤務先や通学路などにある身近な危険場所を確認。
2. どのような災害が起こるか考えて避難場所・経路を確認。

避難経路を確認したら、実際に歩いてみて、危険な場所がないか確認してみましょう。また、家族や地域でも話し合ってみましょう。

### check! 新型コロナウイルス感染症に気を付けた避難のポイント!

災害時は、危険な場所にいる人は避難することが原則です。避難する場合は、感染症対策を踏まえた避難行動を。

#### 避難場所 で気をつけること

- ✓ 避難場所に入る前に、体調チェックを受けましょう
- ✓ 発熱や体調不良などがある場合は、避難所の職員に申し出ましょう
- ✓ 避難場所のルールに従って行動しましょう

#### 避難時 に気をつけること

- ✓ マスクを着用して避難場所へ向かいましょう
- ✓ 食料や非常食などの必要な物に加え、衛生用品を持参しましょう

### Point 3. 備えあれば憂いなし 避難行動判定フロー をチェックしよう。

洪水や土砂災害に備えて、市が配布している「防災マップ」や「避難行動判定フロー」をチェックしてみましょう。また、広報きょうたんご6月号掲載の自分や家族がいざという時に行動できる計画「避難行動タイムライン」を作っておきましょう。

### あなたがとるべき避難行動は？

まず、洪水や土砂災害の京丹後市防災MAPで自分の家がどこにあるか確認しましょう。

QRコードで詳細を確認

京丹後市防災マップ

QRコードで詳細を確認

避難所やみなみロード避難所マップ

自宅が浸水想定区域や土砂災害区域のなかにありますか？

いいえ → 原則、避難不要です。  
※周辺と比べて低い土地や崖のそばなどにお住いの方は、避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい → 災害の注意が必要  
安全な場所への避難が必要

例外

- ・洪水により家屋が倒壊、崩落してしまっている場所がある。
- ・浸水する深さよりも高いところにいる。
- ・浸水しても水が引くまで我慢できる、水・食料などの備えがある。
- ・土砂災害の危険があっても十分頑丈なマンション等の上層階に住んでいる。

市が開設する「指定緊急避難場所(風水害)」や自治会が開設する「地区避難所」へ避難しましょう。親せきや友人宅等が安全な場所もあり、避難が可能な場合は検討しておくことも有効です。その場合は、あらかじめ相談しておきましょう。

近隣の風水害の指定緊急避難場所や地区避難場所がどこなのか、また、経路とその安全についても実際に歩いて確認しましょう。

Point もしも...逃げ遅れてしまったら

大雨で道路が川のようにになってしまい、外出して避難所等にたどり着くことが危険な場合は、かけがえのない身の安全を最優先で過ごすなど、命を守るためにその時にできる最善の方法を落ち着いて考えて行動してください。

check! 雨が降り、時間が経過するにつれて、その危険性は高まります。できるだけ安全なうちに、速く避難所に避難することが肝心です。特に夜に雨のピークを迎える場合は、暗くなる前に避難しましょう。

# 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策事例

## <ため池ハザードマップの作成>

- 京丹後市に存在する防災重点農業用ため池を対象に、万が一に備え被害想定区域等を表示した「ため池ハザードマップ」の作成を実施

### ■ 防災重点ため池ハザードマップ

・京丹後市では、防災重点ため池が59箇所存在します。

・万が一ため池が決壊したときに備えて、被害想定区域や避難場所等が表示された「ため池ハザードマップ」の作成を実施しています。



# 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策事例

## <排水ポンプ車>

京都府 建設交通部

- 河川の氾濫や内水などによる浸水被害発生時、現地において迅速かつ的確に排水作業を行い、浸水被害の軽減や地域における早期の復旧活動を支援
- 常設の排水施設がない河川等で機動的に湛水を排除

※排水ポンプ車4台(1台あたり排水能力30m<sup>3</sup>/min)で、府内一円に出動  
※国、市所有の排水ポンプ車と連携

### 【対策内容】

- ・排水ポンプ車導入の検討
- ・出動要請の連絡体制の整備
- ・排水計画の策定、計画に基づく排水訓練の実施



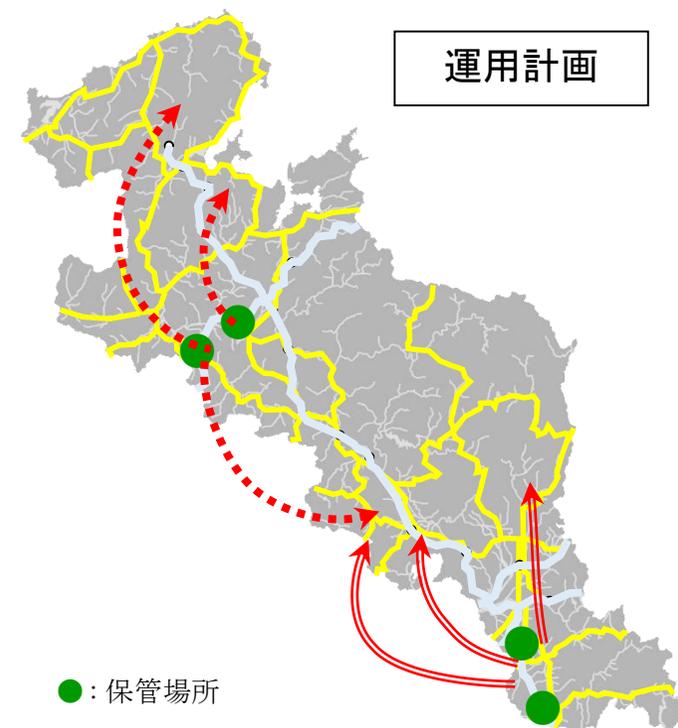
H30年9月 土木事務所に排水ポンプ車を導入



R3年6月 綾部市と合同訓練を実施



近畿地方整備局の排水ポンプ車稼働状況  
(H30年7月豪雨・福知山市荒河排水機場)



# 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策事例

## <水位計・河川監視カメラ等の設置・情報提供>

京都府 建設交通部

- 府管理河川において、洪水時の水位観測に特化した危機管理型水位計を126箇所を設置し、また、機能を限定した低コストな簡易型河川監視カメラを73箇所を設置し、府のホームページで住民への情報提供を行っています。

